

住中だより

第6号 令和2年6月16日発行

大東市立住道中学校

校長 岡本 功

072-872-7351

HP 毎日更新しています!

入学式・始業式 ～清新な気持ちで～

6月15日(月)、本校第72回入学式が執りおこなわれました。

すでに、およそ1ヶ月にわたって分散登校をしていたとはいえ、やはり節目の式であり、本格的な中学校生活の「スタート」です。

新入生紹介では担任の先生から一人一人の大切な名前が呼ばれました。大きな、凜とした返事は新入生のやる気と希望を感じさせるものでした。

さらに住道中学校での生活に慣れて、自分の良さを存分に発揮、アピールして行ってほしいと思います。

式辞ではお祝いの言葉とともに、『習慣の力』について述べました。

習慣とは第二の天性であると言われます。特段意識をせずに当たり前にできることが習慣です。たとえば、朝ごはんを食べること、きちんとした身だしなみをする、人に会えばあいさつをすること、毎日必ず机の前に座ること、など、習慣が身につけている人にとっては、何の苦もなく当たり前にできることです。義務教育の中で、その当たり前を増やすこと、自分の中の当たり前のレベルを上げることは皆さんの人生にとって大きな財産となります。

しかしながら、逆によくない習慣がいったんついてしまえば、元に戻すのは簡単なことではありません。朝10分遅く起きるのが1週間続けば、元の時間にもどすのは大変なことでしょう。

私たち一人一人の中には強い自分もいますが、一方弱い自分も存在しています。その弱い自分が自身の心にささやいたとき、そんな時こそ、みなさんを守り、大きな力となるのは、自らが確立したよい習慣です。どうぞ、よい習慣は継続し、この3年間でさらに自分の常識のレベルを高める努力をしてください。

保護者の皆様におかれましては、改めましてお子様のご入学おめでとうございませう。

お子様が新しい環境に慣れるまで何かとご心配のことと存じます。気にな

る点や不安に思っておられることがあり
ましたら遠慮なく担任までご連絡くださ
い。住中はいつでも保護者の方といっし
よにお子様の成長を支援していきたいと
考えています。



新入生代表あいさつ。
「スマライト」についても語り、中学校生活
への期待を堂々と述べてくれました。

午後から行った始業式（2・3年生）についても同様のことが言えます。
新年度に入って学年が一堂に会するのは初めてのことです。進級したこと
への自覚、本格的な始動への意気込みを新たにすることができたのではない
でしょうか。

2・3年生を見ていますと、自身は当たり前のこととして捉えているでし
ょうが、これまでに身につけた学校生活のよき習慣、「蓄え」があるように思
います。

臨時休業期間が長かったことに対する不安や負担はあるかもしれませんが、
こういう状況だからこそ、1年間、2年間の「蓄え」に自信を持ち、そして
それらを生かして、さらに積み上げていってほしいと思います。

「これから先」に期待が膨らむ始業式となりました。

熱中症にも注意

最高気温が30℃を上回る日もあり、熱中症予防を意識しなければならない
時期となりました。

特に今年度は臨時休業明けで体調が完全に戻っていなかったり、マスクを
着用していることもあり、細心の注意が必要です。

例年以上にこまめな水分補給が大事ですが、新型コロナウイルス感染症予
防の観点からウォータークーラーは使用禁止となっていますし、回し飲みも
できない状況ですので、必ず水筒（できるだけ多めで）を用意してください。

なお、部活動時などで「水筒のお茶がなくなる」ようなことがあれば、学
校で水分補給の対応をします。

また、次のことを生徒に伝えております。

- ・登下校時のマスクの着用については、熱中症予防のため、人との間隔がと
れる状況であれば、はずしても構いません。
- ・登下校時に帽子を着用しても構いません。

授業時数確保のために

4～5月、本来の登校日数は33日でした。臨時休業期間の授業をどう回復するのか、全国的な課題となっています。

先日、お知らせしましたとおり、

- 夏季・冬季休業日の短縮
- 1 学期終業式： 7月31日
- 2 学期始業式： 8月20日
- 2 学期終業式： 12月25日
- 3 学期始業式： 1月 7日

○土曜授業の実施 7月18日・9月5日・1月16日
の措置が決定しており、加えて学校独自に授業時数確保のために工夫を重ねていきます。

ただし、授業時数を増やすことのみを優先して、生徒に心身の負担をかけるようなことのないよう、学校行事や部活動も大切にしながら、バランス良くできる限りのことをしたいと考えています。

とりわけ、最終学年である3年生については、卒業までに未学習の部分が残らないよう、そして進路に対する不安を軽減できるよう取り組んでいきます。

こういうときこそ、住中生のよき習慣（学校生活、家庭学習）や授業の密度（工夫と生徒の集中力）、生徒と教員の信頼関係など「学校力」が難局を乗り越える大きな力になるものと確信しています。

～お知らせ～

- 今年度は新型コロナウイルス感染症予防の観点から、保健体育科において水泳の授業は行いません（本市立小・中学校全校同様です）。
- 1 学期末テストを7月8日（水）・9日（木）に行います。
期末テストは本来9教科で実施していますが、今回、教科によっては履修内容がかなり少なくなりますので、5教科（国語・社会・数学・理科・英語）での実施とします。
そのため、テスト期間は2日間としています。
- 1 学期末懇談期間は給食の提供を行います。
- 例年にない年度当初でありましたので、その分、6月下旬に保護者の皆様にご来校いただく機会を多く設定しています。
お忙しい中とは存じますが、よろしく願いいたします。
来校の際は、マスクの着用、入校時のアルコール手指消毒へのご協力をお願いいたします。

=部活動について=

部活動の再開を待ちわびていた生徒も多いことでしょう。

部活動は技術面だけでなく、礼儀やマナー、人間関係、努力することの意味を学ぶ貴重な機会です。

中学生がやりがいを感じ、自分の持ち味を発揮する大切な場所ですので、このような状況でも、このような状況であるからこそ、活動時間をできる限り確保したいと考えています。

《当面の予定》

- ・ 6月17日（水）・18日（木）・22日（月）・24日（水）クラブ体験
- ・ 6月24日（水）・25日（木）クラブ公開
- ・ 6月30日（火）クラブミーティング 正式入部

部活動においても当面、新型コロナウイルス感染症予防対応を下記のとおり行います（6月末に見直しをします）。

活動への参加につきましては、保護者の皆様のご理解を得たうえで、生徒に無理をさせることのないようにしたいと考えております。

1. 平日はもとより、土・日曜日の活動においても、発熱や風邪症状がある場合は参加を見合わせてください。
2. 各部において練習前に部員の体調チェックを行います。
3. 長期の臨時休業期間であったため、運動不足となっている生徒もいることを考慮し、十分な準備運動を行うとともに、身体に過度な負担がかかる運動を避けるなど、けが防止には十分留意します。
4. 生徒が密集する活動や、近距離で組み合ったり接触したりする場面が多い活動、発声したりする活動については、適度な距離を保つことを心がけます。（クラブによっては、練習メニューが今までとかなり変わる場合があります。）
5. クラブによっては、活動中は原則マスクを着用しません。（その場合は、密集・密接に気をつけます。）
6. 活動前後の手洗いを心がけます。
7. 使用する道具や活動場所については、使用後に消毒を行います。
8. 体育館、教室等屋内の活動は、2方向の窓を同時に開けるなど換気を行います。
9. 吹奏楽部の活動については、他の人と距離を確保して小グループで練習することは可能とします。
10. 対外試合、合同練習、演奏会等は当面不可となっています。